



# 全教北九州

新聞 全教北九州  
全教北九州市教職員組合  
発行責任者 中川喜久子  
2021.2.23

全教北九州

検索

少人数学級特集

この新聞はすべての教職員に配布しています

## 北九州市4月から小学校全学年で35人学級実施へ

### ようやく35人以下学級、教員増でさらに前進を

北九州市は2月17日、総額6421億円の2021年度の一般会計当初予算案と総額263億円の2020年度の一般会計補正予算案を発表しました。補正予算案で、小学校全学年での35人以下学級の実現に8100万円を計上。これは学級数増加に伴う教室改修やエアコンの設置に利用されますが、教員を増やすためには利用しない模様です。

北九州市では、独自予算も使い既に小学校1年生から3年生と中学校1年生で35人以下学級を実施していました。他の学年では学校長裁量で35人以下学級にすることもできる、となっていました。教員不足などを理由に実施できない現場も多数ありました。

21年度からは、36人の1クラスであれば18人の2クラスになり、十分に身体的距離が取れゆきといった指導ができます。しかし、35人であれば1クラス。教室に35人では感染予防と指導の両面からみてもまだまだ児童生徒数が多すぎます。昨年12月に市議会に請願を行った際も、議員から「20人程度が理想」という発言もありましたし、教育次長からも「できるだけ早い時期に30人程度学級への移行が望ましい」という趣旨の答弁がありました。

### 職場の声

少人数学級を求める運動は、教員増による実施と20人以下学級を目指すはまだまだ続きます。

▼今年度は40人の3学級だった。

密を避けるため、空き教室を利用して30人の4集団をつくった。学習集団が増えても担任の配置がないので、担任外の先生に協力してもらい教科担任制で授業をする苦肉の策だった。来年度は担任も配置される。子どもたちも保護者も教職員も皆喜んでいい。

▼今年度は3学級だが、転出が決まっている子どもが数人おり、40人の2学級になるものと思っていた。この措置で、来年度も3学級が存続できることとなり、安心した。

▼35人学級以下学級になり、喜ばしい限りだ。しかし、自分のクラスは33人で変更はない。では充分かと言われれば、まだまだ多い。一日も早く30人以下学級へと移行していき、分散登校のときのような20人規模の学級ができるようにしてほしい。

▼35人学級は嬉しい。ただ教員の配置は見通しがある、というところが不安。現在の定数のまま、専科教員や少人数授業担当の担任外教員の枠を担任に回すなら、学校全体に余裕がなくなってしまう。教員増により35人以下学級を措置してほしい。

### 少人数学級、中学も検討

#### 菅首相、衆院予算委員会で明言

2月15日、菅首相は国会で、学校でも少人数学級の実施を検討すると明言しました。

15日の衆議院予算委員会質疑で、畑野君枝議員（日本共産党）が世界の流れは30人、20人程度学級だ。日本も小学校にとどまらず、中学校でも35人に進むべきだ、と質問したのに対して、菅首相は、小学校で実施する35人学級の教育効果などを検証し、その結果も踏まえ、望ましい指導体制のあり方について引き続きしっかりと検討していきたい、と答弁。さらに畑野氏がその検討対象に中学校が入っているのかと質すと、中学校を念頭に申し上げた、と答弁しました。中学校での35人以下学級が、現実のものになりそうです。

### 事務職員の負担が増える

2020年12月に、「市立小・中学校における今後の学校事務体制の見直しについて」が通知されました。

内容は、現在学校規模に関わらず原則1名の学校事務補助員を配置しているものを、21年度からは児童生徒数300人以下の小・中学校には原則、現在配置されている学校事務補助員の任用上限を持って配置しないというものです。

事務補助員が担当している校納金関係、就学奨励費関係の業務は、恐らく今後学校事務職員が担うことになり、対象校をはじめ多くの学校事務職員が不安を抱えています。今後職場の声を教育委員会に届けなければいけません。

職場での反応、ご意見などホームページからお寄せください。

くらしの全教共済 安心だ！  
賠償責任共済  
日常生活における法律上の賠償責任から家族を守る。こと守ります。  
ご家族  
まとめた  
月額  
140円  
(初年度固定費込)  
補償  
個人賠償責任補償は国内無制限  
(示談代行付、国内のみです)。  
共済期間  
加入は毎月15日締切。翌月1日  
午前0時～2021年4月1日  
午後4時まで(自動更新)  
\*くらしの賠償責任共済は、全教共済  
が加入する全日本火災保険株式会社  
の団体共済(個人賠償責任共済特約)で、詳細  
は各共済案内、代表者がお持ちしている  
パンフレットが詳しいです。また、賠償  
額を多く請求できないように、不問賠償  
額が各共済案内には、各共済案内(代表者  
までお問い合わせください)。  
19-1707922 2020年3月作成

全国の仲間のお助けあい  
総合共済  
退職時には掛金が全額戻ります！  
毎月加入できます  
600円  
全教共済

先進医療特約付 全教共済  
医療共済  
もしものケガによる入院にも安心。  
1日目から給付。  
●ほとんどの公的医療  
保険対象手術が原則  
としてすべて対象に  
●月わずか80円で  
先進医療特約がつかます

# 離れていても 学び合おう つながり合える

## せんせいの学校オンライン学習会「ウィズコロナの学校で」第4回・第5回 開催

1月30日(土)、2月6日(土)、『せんせいの学校「ウィズコロナの学校で」』を開催しました。当初会場とオンラインとのハイブリッド開催を予定していましたが、緊急事態宣言を受けオンラインのみに変更しました。両日とも35人が参加し、豊かな学び合いができました。

1月30日(土)

『「キレる子ども、思いを語れない子ども」、「発達障害」の子どもへの理解と援助』

楠凡之さん

(北九州市立大学教授)

### 参加者の感想

▼どのクラスにも感情のコントロールができていない子どもたちがいるけれど、気になってもなかなか十分なケアができていないのが現状だと思います。今日学んだことをいかしていきたいです。

▼不安や怒りなどのマイナスの感情に対する共感の態度や言葉がけを心がけようと思いました。▼コロナ禍の影響で、ますます困難な事例が増えるのではないかと思います。具体的な事例と対応の仕方・方向性などがわかり、職場で子どものことを話すとき、子どもや保護者の背景を語るなど、同僚と共有したいと思いました。

2月6日(土)

『子どもの人権』

渡辺雅之さん

(大東文化大学教授)

### 参加者の感想

▼特に印象に残ったことは、大人が子どもの感情を強い力で制御しようとするほど、子どもの脳の感情制御機能が育たなくなり、自立心が育たなくなることから、子どもが育たなくなることが、子どもが育たなくなることが抑えつけないで、寄り添っていくべきだということでした。

▼今日はとても楽しかったです。コロナ禍といわれて1年が過ぎようとしています。この世の中には子どもたちと学べる生き残りの教材がたくさんあるような気がしています。どのように一緒に学びあっているのかのヒントがもらえるようなお話でした。▼多くの学びをありがとうございました。お話の中にあつたように、誰かの足を踏んでないか

な？と意識しながら学校で生徒と過ごしていこうと思います。自分のサンングラスを外すだけでは見えてこないものも、他の人のサンングラスをかけてみることで見えてくるなあと感じました。人は与えられたことを与えるという言葉を胸に、今日の学びを子どもたちと共有していきます。▼自分が普段直面しているのにスルーしていた問題を再度考えるきっかけになりました。ありがとうございました。特別支援学校には非常に多様な課題をもつ子どもたちがいます。知らず知らずのうちに「あの子は〇〇だから・・・」という文脈が話の中で出てくることもあり、障害もバックグラウンドも関係なく、その子はその子であると捉える見方や視点を持つておきたいと思いました。

▼頭ではわかっていると思っただけで、人と一緒にいる中「そうだよ」と流されていくことがないか、差別の下支えをしていないか、空気を読みすぎていないかと振り返ることができました。

## 全日本教職員組合第38回定期大会

コロナ禍のもと、いのちと人権を守り、すべての人が人間として大切にされる社会を

2月13日・14日の両日、全日本教職員組合(全教)は、「コロナ禍のもと、いのちと人権を守り、すべての人が人間として大切にされる社会を」などをスローガンに掲げた定期大会をオンラインで開催しました。

小畑雅子委員長は挨拶の中で、「政府は財界の要求に依って効率優先・競争主義的教育施策、教育の市場化・民営化を進めているが、コロナ禍で破綻が明らかになったと指摘これに抗して世論と運動で小学校の全学年で35人学級が実現することになった意味ははかりしれないと述べ、幅広い共同の力、全教運動の真価が発揮されたものだ」と述べました。

【大会参加者の感想】二日間の討論で全国各地の様子や運動を知ることができました。ICT化によるタブレット配備の問題、長時間過密労働の問題、臨時教職員や会計年度任用職員の問題など、他の組織でも同様な課題があることを感じました。特に、職場でのパワハラ問題は、各地域で増えているのではないかと印象を持ちました。

その後、壇原毅也書記長が運動方針を提案。重点課題として、▼憲法改悪を許さない▼中・高含め20人学級を展望した少人数学級の前進▼障害児の豊かな学び保障▼変形労働時間制の導入阻止▼私学教育の充実▼ジェンダー平等促進▼組織拡大、などを掲げました。

岐阜では一年単位の変形労働時間制について学ぶオンライン講座を企画したそうです。20分だけの学習会を、3週連続で取り組んだという点が、多くの人が気軽に参加しやすくなり、ナイスアイデアだと思いました。現場は大変なことだらけだけれど、近くにいる人とおしゃべりしながら、「おかしいことはおかしいよね」と話せる場を職場や組合で増やしていきたいです。

あなたも全教北九州へ



組合加入はこちらから